

よく考え創り出す子（知） やさしく思いやる子（徳） たくましくがんばる子（体）



# 向陵だより

～向陵っ子全員が 笑顔で登校できる学校づくりのために

【重点教育目標】

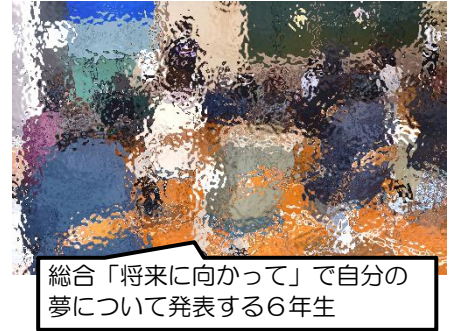
進んで学び、仲間と共に自律的でより良い生活をつくることのできる子どもの育成

令和5年2月28日(火)発行 第9号

旭川市立向陵小学校長 里村 徹

## 卒業と進級に向けて締めくくりとなる3月

1年を締めくくり、それぞれの新しいスタートの準備となる3月になります。冬休み明け以降、コロナの感染は減少してきたもののインフルエンザの感染が拡大をみせ、本校でも学級閉鎖を措置する時期もありました。こうした中、新1年生の入学説明会、スキー学習、参観日等の教育活動を無事進めることができました。ご多用のところご協力いただきありがとうございました。



総合「将来に向かって」で自分の夢について発表する6年生

さて、新型コロナウイルス感染症につきましては、5月には感染症分類を5類とすることなど対応の見直しが進められている中、国の衛生管理マニュアルの行動基準が「レベル1」に移行したことに伴い、北海道教育委員会から「卒業式におけるマスクの取扱いに関する基本的な考え方」が通知されました。

3月22日に挙行いたします本校の第70回卒業式及び学校でのマスクの取扱いは、本通知の内容に基づいて以下のとおり実施してまいります。

- 本年度の卒業式の取扱いに限定して、児童・教職員はマスクを外すことを基本とし、来賓や保護者にはマスクの着用を求めること
- 卒業式以外の年度内の教育活動については、これまでと同様にマスク着用の推奨を含めた行動基準「レベル1」の対策を実施していくこと
- 入学式をはじめ4月1日以降の教育活動におけるマスク着用の考え方については、後日、国から示される予定になっていること

私は、毎朝玄関で登校する子どもたちに「おはようございます」と声を掛けています。その時はいつも、「もしマスクがなかったらもっと心が通い合えるのに」と思ってしまいます。

子どもたちが安心してマスクを外し、お互いの表情を感受しながら、相手の気持ちを理解し、さらにより良い関わりをつくることのできる日常が戻ることを願い、今後も新たな状況に対応した感染対策を徹底してまいります。

残された一か月、卒業式、修了式をつつがなく迎え、また、新年度の子どもたちの学びを保障する準備を整えることができるよう努めてまいります。

### ～ 児童生徒・保護者の皆様へ ～ 卒業式におけるマスクの取扱い等について

令和5年2月13日北海道教育委員会

- この度、国は、新型コロナウイルス感染症対策の見直しを行い、今春行われる卒業式について、その教育的意義を考慮し、児童生徒や教職員は、式典全体を通じて、マスクを着用せずに出席することを基本とする方針を決定しました。
- 各学校では、この方針を基本としながら、学校や地域の实情に応じて、卒業式を実施しますので、円滑な実施に向けて、皆様の御理解と御協力をお願いします。



項目	卒業式におけるマスクの取扱い（国の基本的な方針）
基本的な考え方	児童生徒 ○ 児童生徒及び教職員については、式典全体を通じてマスクを外すことを基本とします。
	保護者等 ● 来賓や保護者等は、マスクを着用してください。
卒業式の内容	入退場 ○ 児童生徒の入退場は、マスクを外して差し支えありません。
	式辞等 ○ 校長の式辞や来賓の挨拶は、十分な身体的距離が確保されているため、児童生徒はマスクを外して差し支えありません。 ○ 壇上で式辞や祝辞等を述べる校長や来賓も、マスクを外して差し支えありません。
	卒業証書授与 ○ 児童生徒はマスクを外して差し支えありません。 ○ 卒業証書を授与する校長等においても同様です。
	送辞や答辞 ○ 十分な身体的距離を確保できるので、送辞や答辞を述べる児童生徒はマスクを外して差し支えありません。これを聞く児童生徒もマスクを外して差し支えありません。
その他の留意事項	国歌・校歌の斉唱等 ● 国歌・校歌等の斉唱や合唱を行う時や、複数の児童生徒による、いわゆる「呼びかけ」を実施する時は、マスクの着用など一定の感染症対策を講じた上で実施します。
	感染症対策 ○ 参加者への咳エチケットの推奨、手の消毒や手洗い等の手指衛生など、必要な感染症対策をお願いします。
	会場 ○ 着席を基本とし、席間にも触れ合わない程度の距離を確保した上で、感染対策上の、来賓や保護者等の参加人数の制限はありません。（ただし、会場の広狭等により制限がある場合があります。）
	健康観察 ○ 発熱に限らず、咽頭痛や咳等、普段と異なる症状がある場合については、卒業式への参加を控えるようお願いします。
マスクの着脱	○ 基礎疾患があるなど様々な事情により、感染不安を抱き、マスクの着用を希望したり、健康上の理由によりマスクを着用できない児童生徒もいることなどから、マスクの着脱を強いることのないよう留意します。また、児童生徒の間でもマスクの着用の有無による差別・偏見等がないよう家庭での指導をお願いします。



※ ●はマスクの着用をお願いします（求める）場合です。

## 「より良い関わり」をつくる教育活動



「高校生インターンシップ」として4名の高校生が1～4年生の教室で教員の仕事をしたり、子どもと触れ合ったりする職場体験を行いました。子どもたちにとっても短い時間でしたが、高校生と積極的に関わる体験となりました。



2年生の生活科「遊び名人になろう」1年生を招待して優しく関わり、交流する体験から学び、一層の成長を感じる活動でした。

体育委員会が企画してくれた雪合戦を学年ごとに中休みに行いました。みんなで思いっきり遊ぶ楽しい時間となりました。



節分に自分の心の中の鬼を書いた紙を体育館の壁に張り、紅白玉をぶつけてやっつける1年生！



感染対策に配慮しながらの6年生の家庭科調理実習。1回目は「自分で作って自分で食べる」でしたが、今回はみんなで協力し合って楽しそうに作業していました。



1年生は、築山。2～6年生は、サンタプレゼントパークでスキー学習。班の友達と関わりながら、楽しく活動することができました。



## 冬型・春先の事故に注意を！

- ・交差点で雪が壁のようになって見通しが悪い場所があります。道路を横断する際は、しっかりと安全確認を！
- ・公園などでの遊びで、道路にそりで滑り出そうになったり、道路に雪を落としたりしないようにしましょう！
- ・屋根からの落雪に注意を！家の軒下には近付かない！
- ・3月からは、帰宅時間が5時ですが、暗くなる前に帰りましょう！



## 教育委員会からのお知らせ

(仮称)旭川市いじめ防止条例骨子案に対する意見提出手続の実施について

旭川市では、いじめ防止に係る本市の基本理念を明らかにし、いじめから子どもの生命と尊厳を守るための施策を推進することを目的とした、「(仮称)旭川市いじめ防止条例」の制定を検討しています。

つきましては、「(仮称)旭川市いじめ防止条例骨子案」を作成しましたので、同条例骨子案に対する保護者の皆様の御意見、御提言をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

### 資料の配布場所

教育委員会教育指導課（6条通8丁目セントラル旭川ビル5階）、市政情報コーナー（総合庁舎1階）、各支所・公民館、旭川市ホームページ

### 資料の配布・意見の提出期間

令和5年2月18日（土）から令和5年3月19日（日）まで

## 3月の行事予定

生活目標「思いやりの気持ちを表そう」

帰宅時間 午後5時

- 1日（水）特別日課
- 2日（木）向陵タイム
- 6日（月）特別日課、職員会議
- 7日（火）特別日課5時間、特支教育相談（～17日）
- 8日（水）特別日課5時間、特別支援教育相談週間（～18日）
- 9日（木）特別日課5時間
- 13日（月）特別日課
- 15日（水）卒業式全体練習、特別日課
- 16日（木）卒業式総練習
- 17日（金）同窓会入会式
- 20日（月）前日準備、特別日課
- 21日（火）春分の日
- 22日（水）第70回卒業式
- 24日（金）修了式、離任式



※学年末・学年始休業（～4月5日）

旭川市立向陵小学校



〒070-0865

北海道旭川市住吉5条1丁目1-1

TEL:0166-51-5488 FAX:0166-51-5489

E-Mail kouchou@kouryou.els.asahikawa-hkd.ed.jp

HP <http://www.asahikawa-hkd.ed.jp/kouryou-els/>



## 【令和4年度の向陵小学校 教育活動の成果】

令和4年度の重点目標は「進んで学び、仲間と共に自律的でよりよい生活をつくることができる子」の育成です。前・後期の教職員及び児童の自己評価と、保護者の皆様からグーグルフォームでご協力いただいたアンケートを基に、今年度の教育活動についての成果と課題を整理しましたのでお知らせします。

多くの項目で肯定的な評価（「とても」「だいたい」）が8割を超えています。今年度の重点目標について、概ね達成できたと捉えることができます。

### 〈児童アンケートより〉

「毎日、家で宿題や家庭学習をしている。」「いじめが起こらないように友達のことを考えて生活した。」「避難訓練や交通安全教室などで学んだことをいかして、自分の命を自分で守る安全な生活ができた。」「学校をきれいにするために進んで掃除をすることができた。」の項目が高い結果となっていました。これは、コロナ禍においても「学び」を止めずに、自律した生活を目指してこの1年を過ごしてきたことの表れだととらえます。各ご家庭からご理解とご協力をいただきながら学校と家庭が一体となって取り組んできた成果と考えております。

#### ○「確かな学び」の観点から

一人1台端末を活用した学びに意欲的に取り組んでいる傾向が見られます。その一方で「自分の考えを書いたり、話したりできた。」の項目では、やや低い結果が見られます。抵抗感なく端末を活用できているのは本校児童の強みです。その強みを生かし、端末の効果的な活用方法を検討することによって、自らの考えを発信する力を向上させられるようにするなど、子どもたちの長所を把握して活かしながら学びを深めていけるように、今後も更なる授業改善に努めます。

#### ○「より良い関わり」の観点から

「いじめが起こらないように、友達のことを考えて生活した。」の項目で肯定的な回答の割合が多くなっています。人との関わりを大切にすることを意識して学級経営を進めてきた結果と考えます。しかし、コロナ禍の中、人との関わりが制限される場面もたくさんありました。今後も、コロナの感染状況とその対策を適切に判断しながら、その中でできることを工夫して、人とのより良い関わりを生み出せる活動に取り組んでまいります。

#### ○「活力ある生活」の観点から

「体育の時間や休み時間に進んで運動することができた。」だけでなく「感染防止や運動、食事、睡眠、休養などの基本的な生活習慣を守る健康な生活ができた。」の項目も、比較的高い結果が出ています。体力の向上だけでなく、健康な生活を送ることに意識が向いていることがうかがえます。今後も、日常的な体力づくりとあわせて健康な体を保つための学びと実践を進めてまいります。

### 〈保護者の皆様より〉

皆様からいただいたご意見は、多くの項目で肯定的な評価が80%を超えており、保護者の学校教育に対する評価は概ね良好であると捉えられます。

しかし、細かく見てみますと、「学校に行くことが楽しい」「学習したことを理解している」「家庭学習の習慣が身に付いている」の項目では、必ずしも十分に育っているとは感じられないと受け止めている方も少なくないことが読み取れます。このことをしっかりと受け止め、今後も「いじめ・不登校を生まず、心の居場所がある学級・学年経営」を推進してまいります。

また、記述欄にいただいたご意見につきましては、本校の課題を示しご批正いただく内容を多く寄せていただきました。今後も、その思いに添えるように、より一層の改善に努めてまいります。

# アンケート結果集計表

児童アンケート	とても	だいたい	あまり	ぜんぜん
学校へ行くことが楽しみだ。	46%	39%	12%	3%
「向陵っ子学習のかまえ、学習道具のきまり」をしっかり守っている。	51%	43%	5%	1%
授業の内容がよくわかる。	43%	51%	5%	1%
国語の教科書をすらすら読める。	51%	36%	9%	4%
算数の計算や問題がだいたいとける。	44%	38%	15%	3%
授業で自分の考えを書いたり、話したりできた。	36%	50%	12%	2%
タブレットをほかの友達と意見を交換したり、調べたりするために使っている。	54%	36%	7%	3%
毎日、家で宿題や家庭学習をしている。	70%	23%	6%	1%
いじめが起こらないように、友達のことを考えて生活した。	66%	31%	2%	1%
自分にはよいところがある。	45%	31%	17%	7%
挨拶やマナーなど正しいと思うことを進んで行った。	55%	40%	5%	0%
夢や目標をもっている。	68%	19%	8%	5%
体育の授業や休み時間に進んで運動することができた。	55%	29%	11%	5%
感染防止や運動、食事、睡眠、休養などの基本的な生活習慣を守る健康な生活ができた。	53%	37%	8%	2%
避難訓練や交通安全教室などで学んだことをいかして、自分の命を自分で守る安全な生活ができた。	64%	32%	3%	1%
学校をきれいにするために進んで掃除をすることができた。	64%	33%	2%	1%

保護者アンケート	とても	だいたい	あまり	ぜんぜん
学校へ行くことが楽しい	40%	48%	11%	1%
学習したことを理解していたか	31%	62%	6%	1%
家庭学習の習慣が身に付いていたか	29%	43%	25%	3%
公正公平に接する気持ちや公德心が育っている。	37%	61%	2%	0%
学校の感染症対策や教育環境は整備されている。	45%	53%	2%	0%
学校は健康で規則正しい生活習慣を身に付ける取組をしている。	47%	49%	4%	0%

教職員自己評価	とても	だいたい	あまり	ぜんぜん
子どもたちは登校することを楽しみにしていた。	16%	79%	5%	0%
児童が「できた・わかった」を実感できる授業づくりを行った。	32%	63%	5%	0%
書く活動、話す活動を重視した授業改善で資質能力を育んだ。	10%	74%	16%	0%
学習規律を整える指導を行った。	42%	47%	11%	0%
いじめ対策チームを中心に、いじめの未然防止、早期発見、積極的認知、解消を目指して取り組んだ。	63%	32%	5%	0%
いじめや不登校を生まない人間関係力の育成及び学級経営に努めた	47%	42%	11%	0%
公正・公平や公德心の道徳的実践力の育成を意識した道徳科の授業づくりや日常指導に取り組むことができた。	37%	58%	5%	0%
基本的な生活習慣を守り、感染防止や運動、食事、睡眠、休養などについて指導を行った。	37%	63%	0%	0%

さて、今年度も残すところあと一か月となりました。現学年で学ぶべき内容を確実に身に付けさせ、自信をもって進級できるように最後まで丁寧に指導してまいります。

令和5年度は感染症の分類上ではコロナの扱いが変更される予定です。それに伴って学校でも「アフターコロナ」の教育活動を進めて、向陵っ子全員が笑顔で登校できる学校づくりを一層推進してまいります。保護者・地域の皆様におかれましては、引き続き本校教育へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。今年度の教育活動の振り返りといたします。